

令和 5年度施策評価書

政 策	03 生きがいを持って暮らせるまちづくり
施 策	03 スポーツの振興
主管課	スポーツ課
関連課	スポーツ課
施策が 目指す姿	市民/スポーツを楽しんでいる

方針

令和 5年度	・スポーツ教室等への参加者の増加を図るなど、気軽に参加できる幅広い年齢層を対象としたスポーツの機会を提供し、スポーツに親しむ人口を拡大していく。 ・青少年を中心としたスポーツ交流活動や、地域でのスポーツを通じた交流活動の充実に取り組み、交流人口の拡大とともにスポーツに対する意識醸成を図る。 ・利用者が安心してスポーツに取り組めるよう、スポーツ施設の点検を継続的に行い、計画的な修繕を行い管理する。
--------	---

指標

成果 指標名①	週 1 回以上スポーツを実施する人の割合					単位	%
						達成率区分	増加目標
目標値		令和02年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
	計画		46	46	46	46	
達成率	実績	45.9	44.1	46			
			95.87%	100%			
成果 指標名②	スポーツ施設利用者数					単位	人
						達成率区分	増加目標
目標値		令和02年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
	計画		407,000	431,000	456,000	480,000	
達成率	実績	358,633	462,246	530,872			
			113.57%	123.17%			
成果 指標名③						単位	
						達成率区分	
目標値			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
	計画						
達成率	実績						

事業費内訳

(単位：千円)

		令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
事業費	計画	0	0	358,662
	実績	0	0	329,962
財源内訳	国庫	計画	0	0
	支出金	実績	0	0
	県	計画	0	5,766
	支出金	実績	0	3,387
	地方債	計画	0	0
		実績	0	0
	その他	計画	0	134,105
		実績	0	117,672
	一般	計画	0	218,791
	財源	実績	0	208,903
人件費	計画	0	0	25
	実績	0	0	80,305
トータル コスト	計画	0	0	358,687
	実績	0	0	410,267

評価

施策の 振り返り	・コロナ禍後のスポーツ活動を推進するとともに、幅広い年齢層へのスポーツ機会の提供や、スポーツ少年団を育成するため、スポーツ協会と連携して各種スポーツ教室の開催やスポーツ競技団体への支援を行った。 ・スポーツの情報発信による参加意識醸成を図るため、市内3×3チームのプロリーグ参加や大会誘致と、全日本クラスレスリング大会の市内開催を支援をした。 ・健康や体力の維持向上を図るため、市民トリム大会、体力測定会、ラジオ体操講習会を開催した。 ・モンゴル国とのスポーツ交流により、青少年の異文化体験や国際的感覚を養うため、高校生によるバスケットボールやソフトテニス、中学生によるバレーボールの交流を実施した。 ・利用者が安心安全に予定どおりスポーツ施設を利用できるよう、施設や設備について適切な維持管理や修繕を実施した。また、焼津体育館と陸上競技場スタンドについては、再整備や改修に係る設計業務を行った。 ・少子化により学校部活動の維持が困難となる中、将来にわたり様々なスポーツ活動に親しむことができる機会を確保するため、地域クラブ活動のあり方検討会の中で実施種目や移行に向けた課題について検討した。 ・スポーツの競技力向上や次世代を担う人材を育成するため、スポーツ競技団体の活動支援や指導者の育成を行うスポーツ協会を支援した。
施策の 課題	・市民のニーズに合わせたスポーツ活動への参加機会が提供できるよう、スポーツ教室やサタデースポーツ等の内容について検討していく必要がある。 ・スポーツ参加意識の醸成のため、更なる全日本クラス大会等の誘致や、プロスポーツチームと連携した情報発信をしていく必要がある。 ・健康や体力の維持向上を目的としたトリム大会や体力測定会について、コロナ禍後の参加者が減少しているため、参加者が集まるよう工夫をしていく必要がある。 ・青少年による国際的なスポーツ交流を拡大するため、様々な種目での交流事業を計画していく必要がある。 ・スポーツ施設の安心安全な運用のため、適切な管理を継続的に行うとともに、計画的な改修等を進める必要がある。また、焼津体育館の再整備や陸上競技場スタンド改修について、利用制限が最小限となるよう進める必要がある。 ・既存施設では対応できないスポーツ種目に関する施設について、今後の必要性などを調査、検討していく必要がある。 ・多くの中学生が地域クラブ活動でスポーツ活動に取り組めるよう、学校やスポーツ協会等と連携し持続可能な体制づくりに努めていく必要がある。 ・多様化する競技スポーツ活動の振興や、継続的な競技力の維持向上を支援するため、スポーツ協会について更なる連携の強化や活動支援が必要である。
市民意見	・中学校の部活動から地域クラブ活動へ移行することについて、指導者の確保が難しいという話も聞く。優秀な指導者よりも活動できる環境の確保が重要だと考えており、楽しく活動できる場の提供を進めてほしい。 ・市内で活動するトップレベルのスポーツ選手が、地域貢献として市内の事業に参加できる仕組み作りが必要。